



福良ヶ丘小だより

丘っ子スローガン「つくりあい」（創りあい）

第14号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和8年7月13日

発行者 木下 裕章

古式泳法「白杵山内流」を体験！

7月9日（木）3～6年生は「白杵山内流遊泳所」の水泳教師3名をお招きし、伝統ある古式泳法「白杵山内流」について学びました。

授業では、水中で「歩く」「走る」といった「水に慣れる」活動からスタート。次に「だるまうき」や「ふしうき」などの「浮き方」を練習し、最後には平泳ぎと横泳ぎを合わせた山内流独特の泳法「斜横体泳ぎ」の足の動かし方を教えていただきました。

水泳教師のみなさんが子どもたちに寄り添い、一人ひとりが自信を持てるよう丁寧に指導してくださったおかげで、最初は不安そうだった子ども顔を水につけられるようになり、足の動きもしっかりと理解することができました。

また、5・6年生は着衣のまま水に入り、「歩く・走る・浮く」といった着衣泳の練習も行いました。

教室の最後には、学年ごとに水泳教師の方が鬼となる2分間の「水中鬼ごっこ」をしました。子どもたちは鬼から必死に逃げ回り、どの学年も大いに盛り上がりました。

「力を抜いて、息がでる泳法」「楽しく泳ぐ」という山内流の心得に触れ、充実した楽しい時間を過ごすことができました。

今回の体験を通じ、7月21日～8月11日に開設される「山内流遊泳所」への参加を希望される方は担任まで連絡ください。（tetoruで各家庭にご案内を配信しています）



私たちの街を守る～消防署を見学しました～

7月6日（月）3年生は白杵消防署へ見学に行きました。消防署では、まず建物内のさまざまな部屋を見学し、それぞれの役割について説明していただきました。続いて、子どもたちが楽しみにしていた消防車と救急車の見学へ。実際に消防車の座席にらせていただく貴重な体験もあり、子どもたちは大興奮のようでした。さらに、消防ポンプ車と化学消防車、レスキュー車（救助工作車）を間近で見ながら、それぞれの特徴を教えてくださいました。子どもたちは、車の種類によって積んでいる装備や使われ方が全く違うことに気づき、消防署の仕事への理解を深めることができた、たいへん有意義な見学となりました。消防署での学習を活かし、10月の「ふくらボ」の発表に向けて取り組んでいきます。



白杵市立福良ヶ丘小学校のホームページに「福良ヶ丘小だより」を掲載しています。クリックしてみてください。